

学校 **東雲**
だより (しのめ)



TEL 31-3170-31-3180 FAX 32-1130 http://www.hachinohe.ed.jp/higasi_j/

※東中学校の情報は、ホームページやブログでも公開しております。是非ご覧ください。

146名の卒業生、おめでとろ!

3月9日、約320名のご来賓と保護者の方々の出席のもと、平成24年度卒業証書授与式が行われました。

今年度の卒業生は、私が東中学校に戻って来た時に入学し、3年間つぶさにその成長を見ることができた生徒たちです。学年主任の進藤先生いわく、「①盛り上がる時は思いっきり盛り上がり、真面目に取り組む時は集中する、ものすごくメリハリのついた学年、②全員がとても優しく、思いやりにあふれた学年、③本当に中学生らしい学年、④市中体夏季大会の開会式での入場行進が史上最高そろっていた学年」だそうです。そんな生徒たちですから、卒業式も、特別なことをするわけではありませんが、その一つ一つが中学生として出来得る最高の形を見せてくれた、素晴らしいものとなりました。きょうは、1・2年生の感想を掲載いたしますので、そこから雰囲気を感じ取っていただければ幸いです。(一年間の学校だよりのご愛読、ありがとうございました。文責：教頭 工藤聡)

やっぱり3年生はすごかったです。練習の時から、立っている時も座っていても、式歌だって、さすが3年生だなあと思いました。後ろから見ていて、先輩方の「姿」っていうのは、本当に僕たちにとっては、偉大でかっこ良かったです。そういうところを見習って、僕たちも今度入学する後輩に、「すごいなあ～」と思わせるようにになりたいです。卒業式が終わって、3年生が創り上げた伝統を引き継いでいくためにも、改めてしっかりしなければいけないと思いました。今の気持ちをいつまでも忘れず、これからの学校生活に生かしていきたいと思いました。(1年 池田優太)

今年の卒業式は、とても良かったと思います。私が特に印象に残っているのは、最後のステージでの記念合唱です。女子がものすごく泣いていて、涙で小さくなっていましたが、それでも感動しました。さらに、退場する時に、先生方に向かって、「ありがとうございました!」と心から叫んでいたこともいいなと思いました。私たちも、来年はみんなを感動させられる立派な卒業式をしたいです。今年の3年生にはとてもお世話になりました。感謝したいです。(2年 榎本美月)

卒業式で最も印象に残っているのは、最後の記念合唱です。練習の時に何回か聞いていましたが、その中で声が一番小さかったです。しかし、たくさんの人が泣きながら歌っているのを見て、3年生の思いが伝わってきました。2曲歌いましたが、どちらも感動しました。次に印象に残っているのは、卒業証書授与の場面です。一人一人が返事をして、みんなに心から礼をしているところが良かったです。一つ一つの動作から思いが伝わってきて良かったです。(2年 西本智哉)

